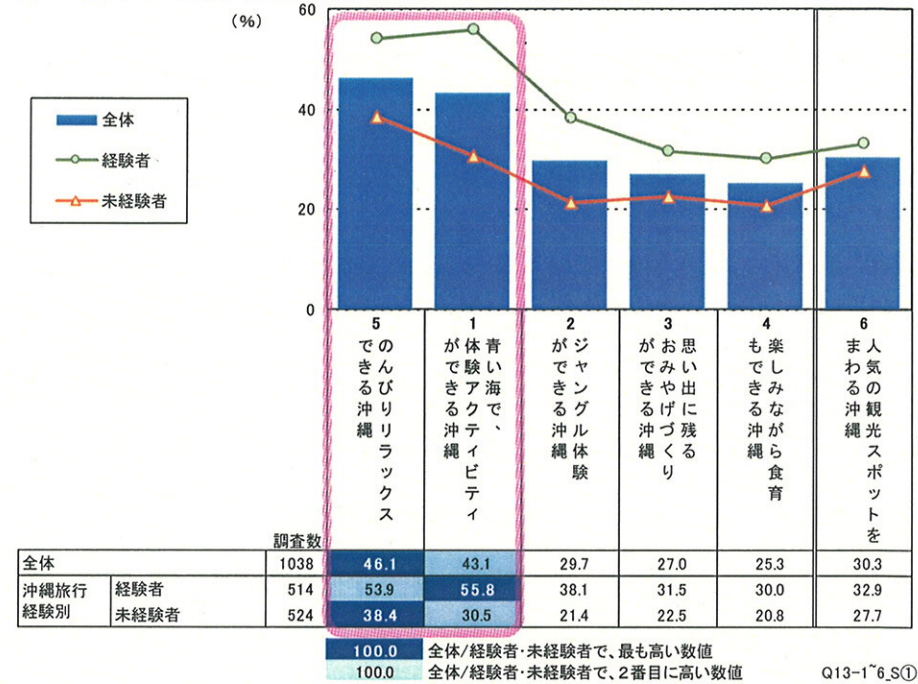


6コンセプトの評価結果

- ▶ 経験者・未経験者ともに「非常に魅力がある」と高く評価したコンセプト上位は、【のんびりリラックスできる沖縄】と【青い海で、体験アクティビティができる沖縄】。
- ▶ **コンセプト5【のんびりリラックスできる沖縄】**
 未経験者で評価がトップ。今後1年間に沖縄来訪意向があるトライアル層のほぼ半数が肯定的に反応。
 - 経験者の54%、未経験者の38%が「非常に魅力がある」と評価。
- ▶ **コンセプト1【青い海で、体験アクティビティができる沖縄】**
 経験者で評価がトップ。沖縄に複数回来訪しているほど肯定的に反応。
 - 経験者の56%、未経験者の31%が「非常に魅力がある」と評価。

■コンセプト評価：「非常に魅力がある」TOPBOX（全体／各単一回答）



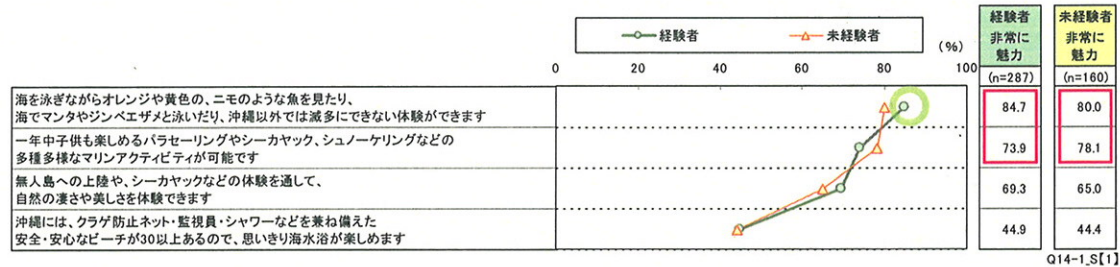
沖縄旅行経験者・未経験者どちらにも魅力的な沖縄旅行コンセプトは、【のんびりリラックス】【海でアクティビティ】
 まったく対極のベネフィットを訴求できる。

6コンセプトの魅力ポイント

▶ コンセプト1【青い海で、体験アクティビティができる沖縄】

経験者・未経験者とも、興味が高いポイントは「沖縄以外では滅多にできない体験」「マリニアクティビティ」で、7～8割を占める。

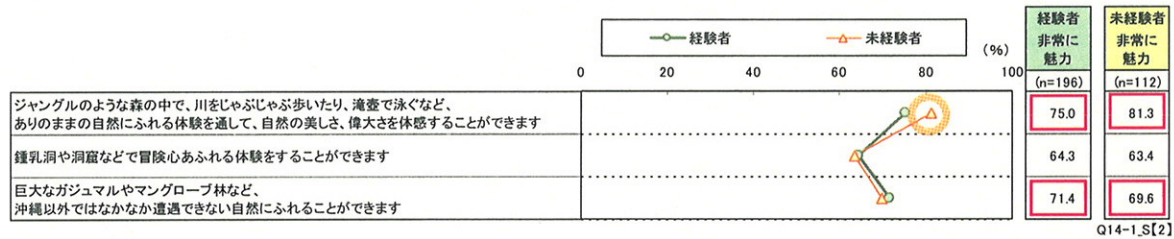
経験者は、「ニモのような魚」「マンタ」「ジンベイザメ」といった沖縄固有の生き物を認知しており、魅力を感じることができる。



▶ コンセプト2【ジャングル体験ができる沖縄】

経験者・未経験者とも、興味が高いポイントは「自然の美しさ、偉大さ」「沖縄以外ではなかなか遭遇できない自然」で、7～8割を占める。

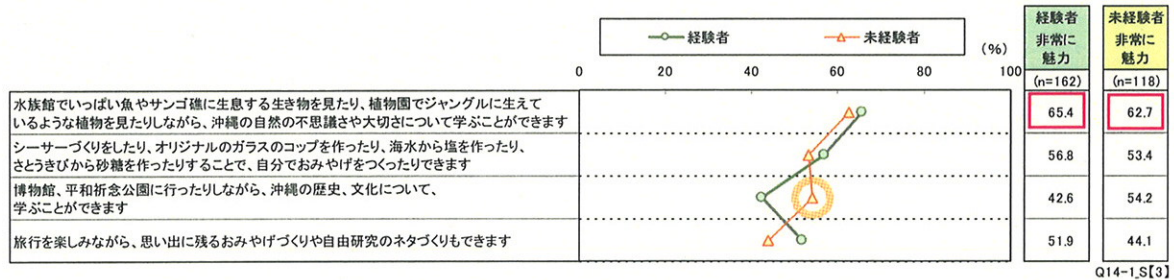
経験者・未経験者とも、「冒険心あふれる体験」への興味はやや低い。自然は魅力だが、ワイルドすぎるのは敬遠されてしまう。



▶ コンセプト3【思い出に残るおみやげづくりができる沖縄】

経験者・未経験者とも、興味が高いポイントは「水族館、植物園」で、6割を占める。

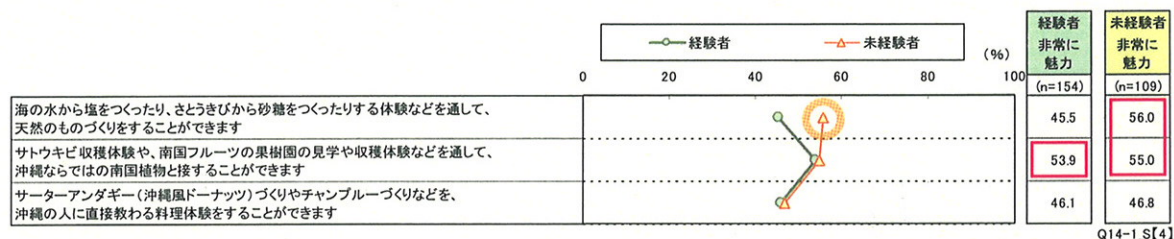
コンセプト全体の評価は低いが、水族館、植物園での学びの「体験」は魅力。未経験者は経験者に比べ「博物館、平和祈念公園」への興味が低い。



▶ **コンセプト4【楽しみながら食育もできる沖縄】**

経験者・未経験者とも、興味が高いポイントは「サトウキビ収穫体験や南国フルーツの果樹園の見学や収穫体験」で、5割を占める。

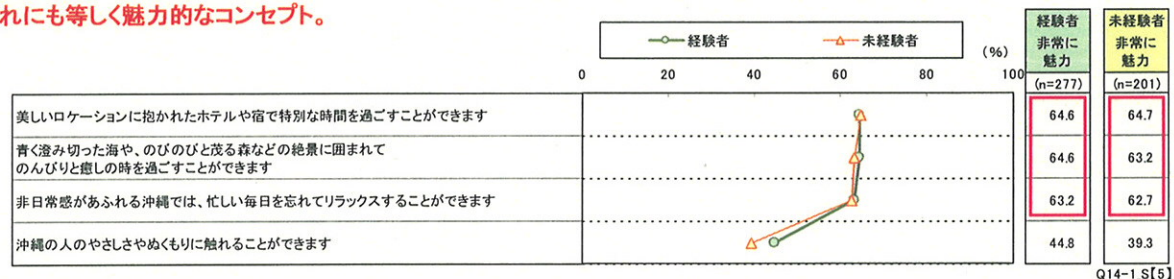
コンセプト全体の評価は低いが、塩・砂糖づくり、収穫の「体験」は魅力。



▶ **コンセプト5【のんびりリラックスできる沖縄】**

経験者・未経験者とも、興味が高いポイントは「美しいロケーション」「絶景に囲まれて癒しの時」「非日常感」で、6割を占める。

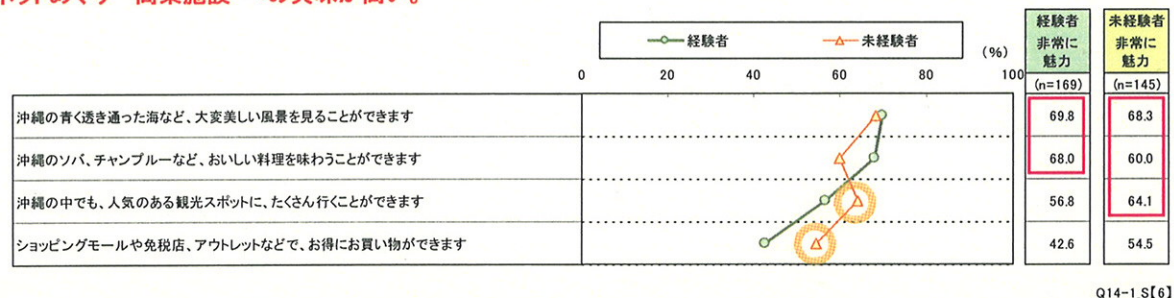
経験者・未経験者いずれにも等しく魅力的なコンセプト。



▶ **コンセプト6【人気の観光スポットをまわる沖縄】**

経験者・未経験者とも、興味が高いポイントは「大変美しい風景」「おいしい料理」。

未経験者は、「観光スポットめぐり」「商業施設」への興味が高い。



経験者・未経験者とも、6コンセプトそれぞれ「非常に魅力がある」評価者が興味を持つポイントは一致 → “沖縄にしかない”＜海＞＜自然・景観＞の体験

未経験者は「歴史・文化施設」「観光スポットめぐり」「商業施設」に興味 → ただし、経験者の満足度は低い観光資源。期待を煽る訴求は避けるべき。

コンセプト3【おみやげづくり】・コンセプト4【食育】での「体験」は魅力 → 悪天候時など、代替アクティビティとして訴求できるのではないか。

評価上位2コンセプト 決定木分析によるターゲットペルソナ抽出

▶ 分析目的

- 調査で提示した6コンセプトから、「非常に魅力がある」評価が全体の4割強、「やや魅力がある」を含めた魅力度が過半数を占めた2案をピックアップ。
- 沖縄旅行経験者、沖縄旅行未経験者それぞれで「非常に魅力がある」評価が多く出現するプロフィール属性を探し、コンセプトへの受容性が特に高いペルソナを特定する。

▶ 分析方法 決定木分析(CHAD)

変数間の関連の強さを、カイ2乗検定によって判断し、目的変数(本調査ではコンセプト評価=「非常に魅力がある」)出現率の違いに影響を与えている説明変数(プロフィール)を抽出し、ツリー状に順序づける。

- カイ2乗統計量 Pearson
- 成長制限 10階層まで
- ケース最小数 親ノード=25人/子ノード=15人 ※沖縄旅行経験者(514人)・沖縄旅行未経験者(524人)の5%/3%程度
- 有意水準 5%※5~10%水準で分岐しない場合のみ15%

▶ 目的変数 評価上位コンセプト2案

- コンセプト1【青い海で、体験アクティビティができる沖縄】
- コンセプト5【のんびりリラックスできる沖縄】

▶ 説明変数 プロフィール項目

沖縄旅行経験者、沖縄旅行未経験者 共通

- 性別 男性/女性
- 年齢 30~49歳 ※1歳きざみ
- エリア 関東/東海/関西
- 世帯年収 200万未満/200~400万未満/400~600万未満/600~800万未満/800~1000万未満/1000~1200万未満/1200~1500万未満/1500~2000万未満/2000万円以上
- 職業 公務員/経営者・役員/会社員(事務系)/会社員(技術系)/会社員(その他)/自営業/自由業/専業主婦/パート・アルバイト/学生/その他
- 長子学齢 小学校低学年/小学校高学年/中学生/高校生以上 ※「同居している子供」(複数回答)より変数加工
- 末子学齢 乳児/幼児/小学校低学年/小学校高学年 ※「同居している子供」(複数回答)より変数加工
- 国内旅行経験(最近1年間) 最近1年間行っていない/1回/2~3回/4~5回/6~10回/11回以上 ※「最近1年間行っていない」は沖縄旅行未経験者でのみ出現

コンセプト1【青い海で、体験アクティビティができる沖縄】

▶ 沖縄旅行経験者では、35歳以上の層で「非常に魅力がある」評価が高い。

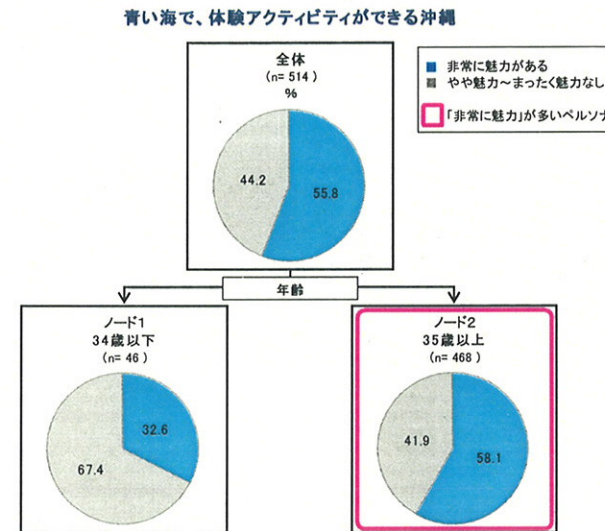
分岐の末端のうち、「非常に魅力がある」評価の割合が経験者全体(56%)より高いノードは、

- ノード2: 年齢が35歳以上の層

→ 58%が「非常に魅力がある」と評価

・一方、34歳以下における「非常に魅力がある」評価は33%と半数未満。
相対的に若い層からの評価は低くなると予測される。

→コンセプト訴求をするなら、35歳以上の層から。



コンセプト1【青い海で、体験アクティビティができる沖縄】

▶ 沖縄旅行未経験者では、最近1年間に国内旅行に行った経験がある関東または関西在住の層で、「非常に魅力がある」評価が高い。

分岐の末端のうち、「非常に魅力がある」評価の割合が未経験者全体(31%)より高いノードは、

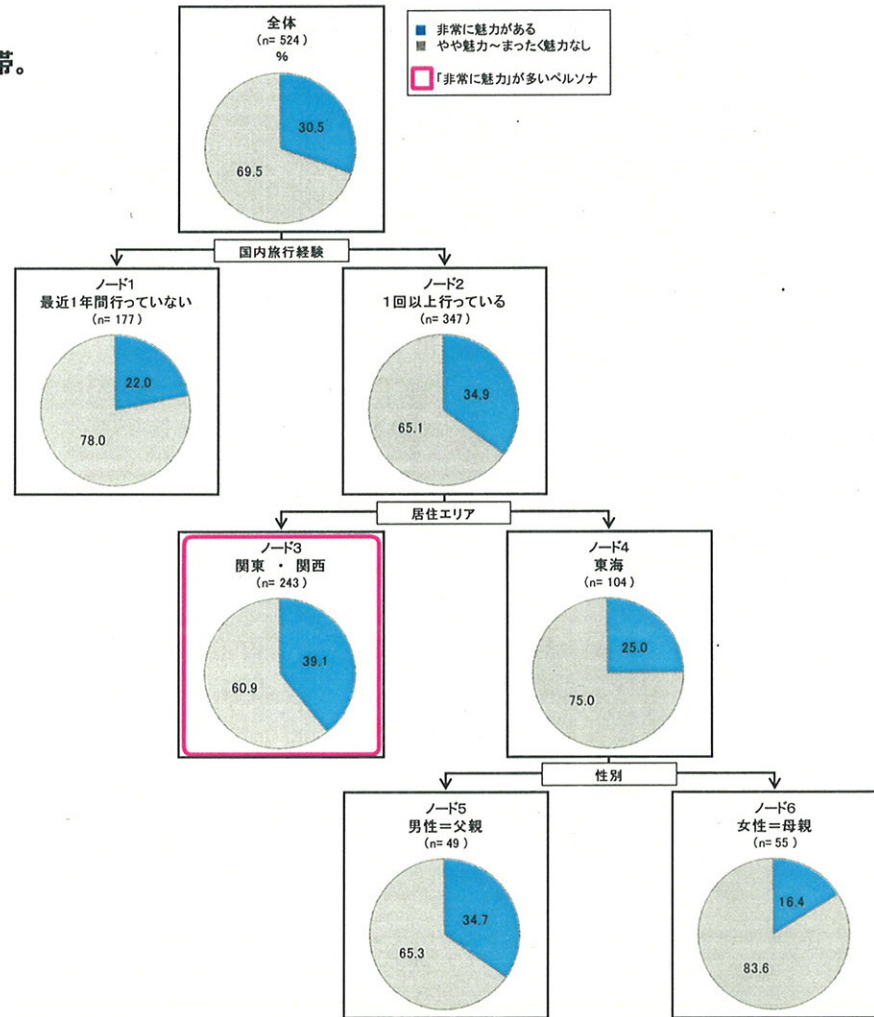
- ノード3: 国内旅行経験が1回以上、居住エリアが関東あるいは関西の層

→39%が「非常に魅力がある」と評価

一方、最近1年間に国内旅行経験がない層の「非常に魅力がある」評価は23%。
国内旅行にあまり行かない層からの評価は低くなると予測される。

→コンセプト訴求するなら、年に1回以上は国内旅行に行く、関東・関西在住世帯。

青い海で、体験アクティビティができる沖縄



CHAID未経験者1

コンセプト5【のんびりリラックスできる沖縄】

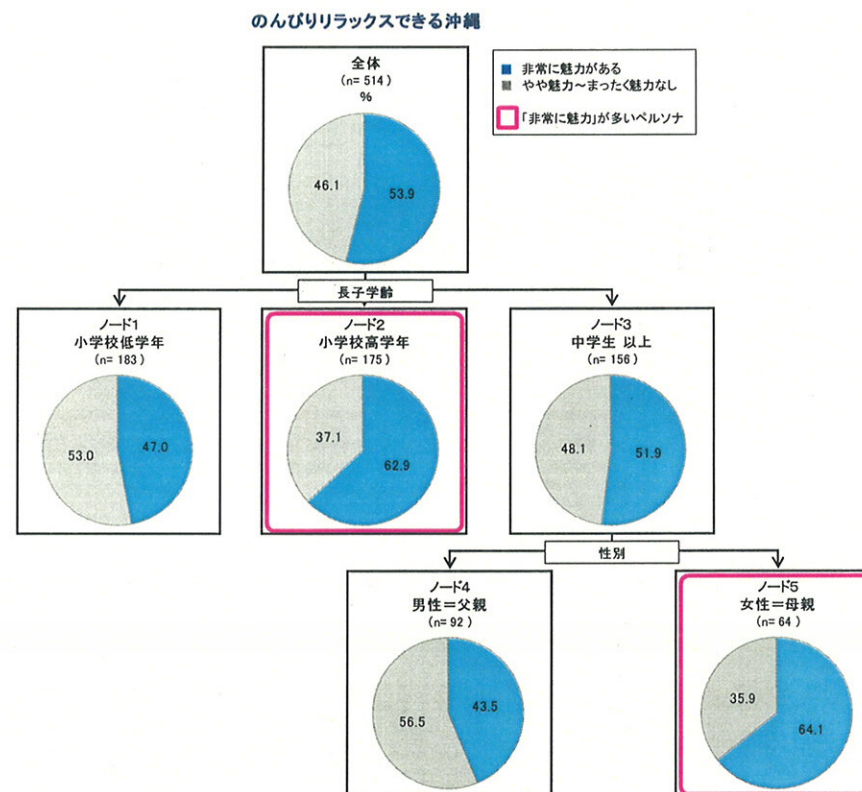
▶ 沖縄旅行経験者では、①中学生以上の長子を持つ母親、②小学校高学年の長子を持つ層で、「非常に魅力がある」評価が高い。

分岐の末端のうち、「非常に魅力がある」評価の割合が経験者全体(54%)より高いノードは、

- ノード5: 長子学齢が中学生以上、性別が女性=母親
→64%が「非常に魅力がある」と評価
- ノード2: 長子学齢が小学校高学年の層
→63%が「非常に魅力がある」と評価
- 長子学齢が小学校低学年の層の「非常に魅力がある」は47%と半数未満。
子供の学齢が低い層からの評価は低くなると予測される。

→コンセプト訴求するなら、中学生以上の長子がいる母親向け。

→または、小学校高学年以上の子供がいる世帯向け。



コンセプト5【のんびりリラックスできる沖縄】

- ▶ 沖縄旅行未経験者では、①中学生以下の長子を持ち、最近1年間に国内旅行に4～5回以上行った層、②高校生以上の長子を持つ層で、「非常に魅力がある」評価が高い

分岐の末端のうち、「非常に魅力がある」評価の割合が未経験者全体(38%)より高いノードは、

- ノード4: 長子年齢が中学生以下で、最近1年間国内旅行経験が4～5回以上の層
→60%が「非常に魅力がある」と評価
 - ・国内旅行経験が2～3回以下の層における「非常に魅力がある」評価は36%と半数未満。長子年齢が中学生以下の場合、国内旅行の頻度がかなり高い層でないと、評価は低くなると予測される。
- ノード2: 長子年齢が高校生以上の層
→53%が「非常に魅力がある」と評価

→コンセプトを訴求するなら、中学生以下の長子があり、年に4～5回以上は国内旅行に行く旅行好き世帯。

→または、高校生以上の長子がいる世帯。

